

私は何のメリットもない贅沢品をおすすめしているわけではありません。この先何年か分の電気代を『太陽光発電システムへ変更』された場合の資産活用のご紹介です。ご存知の通り、お金は生かしてこそ価値があるはずですから。

『太陽光発電システムの導入のメリット』をまとめてみますと・・・

1. 地球温暖化防止京都議定書でのCO₂マイナス6%削減を個人で達成できる。
2. 毎月の売電収入、毎日の発電量チェックなどの楽しみ。
3. 電気代の支出総額を安くする効果（可能性大）。
4. 原発や火力発電にたよらない生活（災害時の非常電源にも）。
5. 心が豊かになり、充実感のある生活（お子さん、お孫さんのためにも）。
6. 将来の生活に備え、自給自足を実現（先見性のある方には最適の設備）。
7. 環境共生先駆者としてのステータス。

今、この瞬間も“新しく・楽しい生活”をスタートされるお宅がおられます。

想像してください・・・。

あなた様のお宅に“太陽光発電システム”を設置された新しい暮らしを・・・。
晴れた日には、「太陽の自然エネルギーでテレビを見ているんだ〜」「エアコンや照明もこのクリーンな自家製電気動いているのか〜」とお日様のありがたみを日々実感。きっとあなた様もこの新鮮な生活に感動されるはずですよ。

屋根を見上げれば青く綺麗な太陽電池が、あなた様の環境貢献のシンボルになります。

最後になりますが、このレターでは、残念ながら一番気になるあなた様宅での価格や発電量、経済メリットが判りません。それはあなた様だけでなく、私にも判りません。

設置費用やメリットをお知りになるのはとてもカンタンですよ。

082-237-0575 へお電話いただくだけです。

来月も電気代が引き落とされます。これからのお支払い総額もおそらく数百万円以上。まだ間に合います。今の段階で見直すと数十〜数百万円の損を防げる可能性があります。



有限会社平岩設備工業

〒731-0136 広島市西区新庄町19-10

電話 082-237-0575 Fax 082-237-0566

URL <http://117reform.com>

E-mail info@117reform.com

ワンランク上の上質な生活を求められているあなた様に、お知らせがあります。

限定情報

低金利で貯金が増えない時代・・・ 『太陽光発電システム』は如何ですか？

はじめまして。（有）平岩設備工業の平岩と申します。

このレターは、重要です。なぜなら、これからの生活が楽しくなる情報だからです。



ココ最近、収入が増えにくくなってきた・・・と言う情報をよく耳にします。その為、多くの方が「将来に備えて・・・」と貯金を増やされています。平岩と申します。

しかし、今は**超低金利**（全国平均普通預金の場合、0.021%）で200万円預けた利息が1年でたった420円（トホホ・・・）その上、株や投資信託で損をされている人もかなり多いはずですよ。特に年金生活の60代以上の方にとっては怒り心頭ではないでしょうか？

一方で、家庭での電気代支出は年3%づつ増加しています。光熱費の支出は主婦が減らしたい家計費の第一位になってはいますが、節約するどころか、上昇し続けています。（電気代は22年前に比べて2.5倍に！）

ちなみにあなた様のお宅で月平均15,000円の電気代を支払われているとしますと、1年間で180,000円の支出になります。すると10年で180万円、20年で360万円、30年で540万円です。しかし現実には、円安や原油高による電気単価上昇や消費量の増加、物価上昇、金利などを考慮する必要がありますので、年3%の増加率としても、540万円のはずが882万円の出費になってきます（342万円増）。

これらの大金がこれから先、毎月分割で、あなた様の口座から自動的に引き落とされていきます。（ただ払うだけ、何も残りません。）

しかも、その電力の90%は問題の多い原子力発電所や火力発電所で作られています。3月11日に発生した『太平洋東北沖地震』によって東京電力の福島第一原子力発電所が壊滅的な打撃を受け、今尚放射能を放出し続けています。

また数年前には静岡の浜岡原子力発電所で事故がありましたが、死者が出た東海村の放射能漏れ事故や日本海での重油漏れ海岸汚染では、「こんなに危険だったのか！このままじゃダメだ！何とかしなければ！」と誰もが思ったはずですよ。

環境問題でも二酸化炭素（CO₂）の排出増で温暖化が止まらず、将来の社会生活に大きな悪影響をもたらすのはご承知の通りです。干ばつや自然災害による穀物の減少、水不足など・・・子や孫の生活を考えると心配ですよ。

21世紀になったのに、こんな問題の多い暮らし方でいいのでしょうか？

私たちはこの先、どう生活を守り、自然と共生していけばいいのでしょうか？ これらの問題に個人として取組めるのが『太陽光発電システム』です。

まずは説明させて下さい。

地球上に降り注ぐ太陽エネルギーはたった1時間で全世界の消費電力の1年分の量に相当します。このクリーンで無料の自然エネルギーを有効に受け止め、化石燃料の消費やCO2（二酸化炭素）を排出せず、地球温暖化を防止し、ご自宅の消費電力を作り出すのが『太陽光発電システム』です。

昼間に使い切れずに余った電気は電力会社に買い取ってもらう事ができるので、毎月自動売電収入があり、基本的にメンテナンスいらず。しかも、操作の必要もない全自動運転システムです。留守中でも発電しています。

そこで、気になる価格ですが…ココでは書けませんので、お問い合わせ下さい。

「あ～やっぱり、〇〇〇万円近くもするのかわ…」と思われるでしょう（笑）。また、どれだけ「いいなあ～」と思われていても現実的な疑問があります。

今のこのご時勢に費用を掛けるだけの必要性があるのか？

と言う問題です。そこで質問があります。

あなた様は、『現在』と『5～10年後』とどちらに生活の不安がありますか？
おそらく将来の方が心配ではないでしょうか？

多くの人はこの先、健康保険料の自己負担額がますます上昇する傾向（右図）となってきました。さらに今はデフレでも、国の財政悪化を考えると借金を減らす観点からインフレになる可能性が指摘されています。するとあなた様の、虎の子預貯金の価値が値が目減りしていくこととなります。（インフレ時はモノへのシフトが原則）と言う事は…

限られた収入の中で、上昇していく電気代を払わなければならない。誰もが自分の生活を自衛する必要が出てきたわけです。確かに今はご不満がないかもしれませんが、しかし、危機！に気づいた時には手遅れ…ではすみません。その時、あなた様は電気に支えられた快適な生活を手放せませんか？

実は太陽光発電システムの素晴らしい所は、環境にやさしく、原子力発電などに頼らない自然エネルギーといった点だけではありません。



それが『経済のメリット』です。つまり…

この先、支払われる電気代の総支出額に比べると太陽光発電システム導入したほうが安い！

という可能性が極めて高いということなんです。

太陽光発電システムを導入する事で、電気代支出が減るのには理由があるんです。それは、単純に太陽光で発電した分の電気代が減るだけではなく、設置されたことによる節電の意識（売電収入の楽しみ）が芽生えて、さらに電気代が減るという好循環の結果が支出減につながるという点がひとつ。

もうひとつは、自宅が発電所になることで、そのお宅は自家発電量にはお金が掛かりませんから、周囲のお宅が単価上昇の影響を受けても、足りない電気代分だけの影響で済むのです。経費節減に企業が何千万円もかかる自家発電設備を「費用を掛けても、それ以上に支出を減らせる！」と導入するのと同じです。

ただし、これらの経済効果は断言できません。条件次第で大きく変わるからです。

でも、他に電気代を減らす方法って…ありますか？

省エネや節電って、なかなか続かず三日坊主で終わるものですよ？ それに、ご家族の中で気にせず電気を消費される方はいませんか？ 夏の猛暑でエアコンを我慢して節電するよりも、太陽光発電システムで発電するほうが、よほどラクな減らし方だと思うのです。

設置された多くは「こんなに効果があるなら、もっと早く付けておけば良かった。導入が早いほど経済メリットも大きい！」とされています。しかし、残念なことに多くの一般の方は、業界の厳しい現状では難しい価格低下と高性能を期待されて「もっと安く、もっと性能がUPした頃に。」と電気代を払い続けられておられますが、最近は価格は下げ止まりになり、消費税増税も囁かれています。

ちなみに、調べると判る事ですが、余った電気を売る売電単価が通常の買電単価より24%増になる…それによる電力会社の損失は、一般家庭の電気単価を上げることによって緩和するという、太陽光発電システム設置宅との差が出てくるとの噂も出ています。

ここでご紹介しておく、償却予想は現在の電気単価でシステム耐用年数約30年に対し、平均18年前後です。これでも12年分の発電利息が期待できます。しかし、この点も「何年でモトが取れるんだ？18年？長い！今のままでいい！」と判断される方と、設置すれば何年でモトを取って得する（儲かる）ではなく、どちらが損をしないかで考えられる方とでは、支出に大きな差が出てきます。実際、今の時代そんなウマイ話はナカナカ無いはずですよ。

何でもそうですが、知らない人が損をする時代だと思います。